

分岐ユニット(組込用)

分岐ブレーカ選定表

	ブレーカ種類		ブレーカ横幅寸法 (mm)	組込用 標準価格 円	取付可能機種 (主 幹)
	型 式	容 量			
サーキットブレーカ	NE53A	3P 15A・20A・30A・40A・50A	75	10,000	100A・200A 400A用
	NE63A	3P 60A	75	10,000	〃
	NE103A	3P 60A・75A・100A	90	17,500	〃
	NE153A	3P 125A・150A	90	23,500	200A・400A用
	NE223	3P 125A・150A・175A・200A・225A	105	37,500	〃
	NE253	3P 250A	105	44,500	400A用
漏電ブレーカ	GE53A	3P 20A・30A・40A・50A	75	15,000	100A・200A 400A用
	GE63A	3P 60A	75	16,000	〃
	GE103A	3P 60A・75A・100A	90	25,000	〃
	GE153A	3P 125A・150A	90	32,500	200A・400A用
	GE223	3P 125A・150A・175A・200A・225A	105	44,000	〃
	GE253	3P 250A	105	47,500	400A用

■上記価格(組込用)にはブレーカ以外に分岐導体が含まれています。

- 幹線分岐盤の主幹容量により分岐導体が異なるため分岐ブレーカをご注文の場合は、主幹容量をご連絡ください。
- ブレーカが密着取付けとなっていますのでサイズ違いのブレーカも混在して取付けが可能です。

分岐ブレーカ寸法の算出

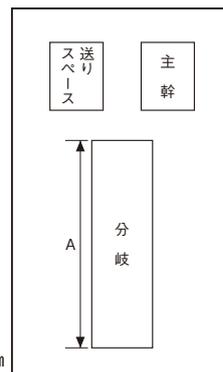
- ①主幹ユニットの分岐寸法Aの合計を確認します。
- ②分岐ブレーカ選定表より分岐スイッチを決定し横幅寸法を合計します。
この場合分岐寸法Aの範囲内になるように計算してください。

〔例〕 ① **DBN40-07J** 分岐部寸法A 735mm

②

ブレーカ	個 数	ブレーカ横幅寸法
GE63A 3P 60A	2	75mm×2コ=150mm
NE103A 3P 100A	3	90mm×3コ=270mm
NE223 3P 200A	3	105mm×3コ=315mm

分岐ブレーカ合計 8コ
寸法合計 735mm



■選定の手引き

- 主幹ユニットの表(1283頁)より **主幹の種類** **容量** **分岐数** にご注意の上、機種を選定してください。
- 分岐ユニットの表(上記)より各分岐ごとに **分岐ブレーカの種類** と **容量** を選定してください。
- 幹線分岐盤としてご使用の際は、**定格遮断電流の大きいブレーカ** を選定してください。
- 主幹および分岐の容量を選定の際には、負荷の容量および需要量を考慮の上選定してください。
幹線分岐盤の場合、主幹容量は分岐容量の合計の **70%** を目安にしてください。
- ラグ端子付の幹線分岐盤の場合、分岐容量の合計は

主幹100Aタイプ150A以下 **主幹200Aタイプ300A以下** **主幹400Aタイプ600A以下** としてください。

幹線分岐盤の価格は **主幹ユニットの価格** + **分岐ユニットの合計価格** です。

漏電ブレーカの感度電流は下表を基準にしています。
下表以外の感度電流も承りますのでご用命ください。

漏電ブレーカ容量	30A	50A	60A	60A・75A・100A	125A・150A(GE153A)	125A・150A・175A・200A・225A(GE223) 250A(GE253)	300A・400A
感度電流	30mA	100mA	100mA	FV(100/200mA切換)	FV(100/200mA切換)	FV(100/200/500mA切換)	FV(100/200/500mA切換)